



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場会社名 黒田電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7517 URL <http://www.kuroda-electric.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役社長 (氏名) 細川 浩一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役第一・二管理本部長 (氏名) 森 安伸 (TEL) 03 (5764) 5500
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	117,551	△28.6	3,488	△23.4	3,400	△25.0	2,385	△22.9
28年3月期第2四半期	164,728	17.9	4,552	7.3	4,536	4.2	3,091	0.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △930百万円(-%) 28年3月期第2四半期 3,175百万円(27.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	63.37	—
28年3月期第2四半期	82.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	126,771	74,628	56.9
28年3月期	114,814	76,774	64.5

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 72,152百万円 28年3月期 74,001百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	47.00	—	20.00	67.00
29年3月期	—	47.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	48.00	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	260,000	△9.0	8,500	4.8	8,500	10.1	5,500	42.1	146.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	39,446,162株	28年3月期	39,446,162株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期2Q	1,811,145株	28年3月期	1,811,145株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	37,635,017株	28年3月期2Q	37,635,209株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中であり、

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成28年5月13日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想の前提条件その他の関連事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、内需の伸び悩みに加えて年初以降の円高進行の影響も重なり景気の先行き不透明感が強まっております。海外においては、米国経済は堅調なもの、欧州経済は英国のEU離脱決定を受けて景気の減速懸念が強まり、中国や新興国経済の減速など先行きが不透明な状況で推移しました。

当社グループを取り巻くビジネス環境は、自動車関連ビジネスは堅調に推移しましたが、当社グループの主要事業である液晶関連ビジネスは、国内外で大きく市場が変化し需要が低迷いたしました。このような状況下、当社グループは「事業構造の変革へ挑戦する」をスローガンに掲げ、重点事業の選択と集中による事業の再編に取り組むとともに、企業価値を高めるべくガバナンスの強化にも積極的に取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,175億51百万円（前年同期比28.6%減）、営業利益は34億88百万円（前年同期比23.4%減）、経常利益は34億円（前年同期比25.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億85百万円（前年同期比22.9%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

日本においては、大型液晶の市場価格の下落が一層進んだことに加え、ハードディスクドライブ向け部品・製造設備の受注が減少し、前年実績を下回りました。この結果、売上高は917億25百万円（前年同期比15.9%減）、営業利益は21億97百万円（前年同期比32.1%減）となりました。

アジアにおいては、主に中国市場におけるスマートフォン向け中小型液晶関連ビジネスの大幅な受注減少により、前年実績を下回りました。この結果、売上高は232億25百万円（前年同期比55.1%減）、営業利益は11億33百万円（前年同期比6.8%減）となりました。

その他のセグメント（北米及び欧州）においては、売上高は26億円（前年同期比33.0%減）、営業利益が17百万円（前年同期は営業損失16百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は1,267億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ119億56百万円の増加となりました。資産の部の内訳は、流動資産が1,038億53百万円（前連結会計年度末比134億71百万円増）、固定資産が229億18百万円（前連結会計年度末比15億15百万円減）であります。流動資産の主な増加要因は、商品及び製品12億92百万円の減少があったものの、現金及び預金117億29百万円、受取手形及び売掛金11億72百万円の増加があったためであります。

負債合計は、521億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ141億1百万円の増加となりました。負債の部の内訳は、流動負債が493億99百万円（前連結会計年度末比141億68百万円増）、固定負債が27億43百万円（前連結会計年度末比66百万円減）であります。流動負債の主な増加要因は、支払手形及び買掛金123億23百万円、電子記録債務13億86百万円の増加であります。

純資産合計は、746億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億45百万円の減少となりました。純資産の部の主な減少要因は、利益剰余金16億32百万円の増加があったものの、為替換算調整勘定32億40百万円の減少があったためであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、296億47百万円と前連結会計年度末と比べ128億11百万円増加となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、145億65百万円の資金の増加(前年同期比116億14百万円増)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益33億90百万円に対して、主に、売上債権の増加額36億51百万円、未収消費税等の増加額12億27百万円、法人税等の支払額11億65百万円の減少要因があったものの、減価償却費10億15百万円、たな卸資産の減少額9億47百万円、仕入債務の増加額157億7百万円の増加要因があったためであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億72百万円の資金の減少(前年同期比56百万円の支出減)となりました。主に、定期預金の払戻による収入13億42百万円の増加要因があったものの、定期預金の預入による支出6億15百万円、有形固定資産の取得による支出8億35百万円の減少要因があったためであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億83百万円の資金の減少(前年同期比2億48百万円の支出減)となりました。主に、短期借入金の純増加額3億23百万円の増加要因があったものの、配当金の支払額7億52百万円の減少要因があったためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では平成28年5月13日に発表いたしました予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用に関しては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当該変更による営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,053	30,782
受取手形及び売掛金	53,155	54,328
商品及び製品	12,706	11,413
仕掛品	1,707	1,322
原材料及び貯蔵品	966	929
その他	2,837	5,119
貸倒引当金	△44	△42
流動資産合計	90,381	103,853
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,002	4,723
土地	4,917	4,836
その他（純額）	5,578	5,184
有形固定資産合計	15,497	14,743
無形固定資産		
のれん	598	440
その他	2,645	2,454
無形固定資産合計	3,244	2,895
投資その他の資産		
投資有価証券	3,300	3,108
その他	2,406	2,186
貸倒引当金	△16	△15
投資その他の資産合計	5,691	5,279
固定資産合計	24,433	22,918
資産合計	114,814	126,771

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,257	40,581
電子記録債務	1,623	3,010
短期借入金	468	743
未払法人税等	1,075	831
賞与引当金	569	519
その他	3,235	3,713
流動負債合計	35,231	49,399
固定負債		
役員退職慰労引当金	6	5
退職給付に係る負債	1,045	988
その他	1,758	1,748
固定負債合計	2,809	2,743
負債合計	38,040	52,142
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,045	10,045
資本剰余金	10,074	9,918
利益剰余金	52,204	53,836
自己株式	△1,907	△1,907
株主資本合計	70,417	71,894
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	366	205
繰延ヘッジ損益	84	155
土地再評価差額金	540	540
為替換算調整勘定	2,792	△447
退職給付に係る調整累計額	△200	△196
その他の包括利益累計額合計	3,583	258
非支配株主持分	2,772	2,476
純資産合計	76,774	74,628
負債純資産合計	114,814	126,771

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	164,728	117,551
売上原価	151,702	106,683
売上総利益	13,025	10,867
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	1,451	1,099
給料手当及び賞与	2,800	2,465
賞与引当金繰入額	459	395
退職給付費用	186	174
その他	3,574	3,244
販売費及び一般管理費合計	8,472	7,379
営業利益	4,552	3,488
営業外収益		
受取利息	75	53
受取配当金	39	37
持分法による投資利益	—	49
その他	99	62
営業外収益合計	213	202
営業外費用		
支払利息	36	30
売上割引	37	30
為替差損	122	129
その他	32	99
営業外費用合計	230	290
経常利益	4,536	3,400
特別利益		
関係会社株式売却益	79	—
関係会社清算益	49	—
投資有価証券売却益	40	—
特別利益合計	170	—
特別損失		
固定資産除却損	21	10
支払補償金	70	—
投資有価証券売却損	32	—
投資有価証券評価損	21	—
特別損失合計	146	10
税金等調整前四半期純利益	4,560	3,390
法人税等	1,351	917
四半期純利益	3,209	2,472
非支配株主に帰属する四半期純利益	117	87
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,091	2,385

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	3,209	2,472
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△143	△157
繰延ヘッジ損益	160	71
為替換算調整勘定	△58	△3,242
退職給付に係る調整額	7	3
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△78
その他の包括利益合計	△33	△3,402
四半期包括利益	3,175	△930
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,102	△940
非支配株主に係る四半期包括利益	73	10

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,560	3,390
減価償却費	1,059	1,015
のれん償却額	106	88
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10	2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△30	△48
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△66	△69
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△9	△3
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△30	△0
受取利息及び受取配当金	△114	△90
支払利息	36	30
関係会社清算益	△49	—
関係会社株式売却益	△79	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△8	—
投資有価証券評価損益(△は益)	21	—
持分法による投資損益(△は益)	—	△49
売上債権の増減額(△は増加)	1,362	△3,651
たな卸資産の増減額(△は増加)	6,285	947
未消費税等の増減額(△は増加)	636	△1,227
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,553	15,707
その他	208	△366
小計	4,345	15,675
利息及び配当金の受取額	155	78
利息の支払額	△39	△23
法人税等の支払額	△1,510	△1,165
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,950	14,565
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,869	△615
定期預金の払戻による収入	2,007	1,342
有形固定資産の取得による支出	△534	△835
無形固定資産の取得による支出	△121	△81
投資有価証券の取得による支出	△7	△63
投資有価証券の売却による収入	218	—
その他	△20	△17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△328	△272
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	154	323
配当金の支払額	△752	△752
その他	△134	△54
財務活動によるキャッシュ・フロー	△732	△483
現金及び現金同等物に係る換算差額	165	△997
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,054	12,811
現金及び現金同等物の期首残高	15,204	16,836
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,259	29,647

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	109,063	51,780	160,844	3,884	164,728
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,509	4,749	13,258	92	13,351
計	117,572	56,530	174,102	3,976	178,079
セグメント利益又は損失(△)	3,235	1,215	4,451	△16	4,435

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,451
「その他」の区分の損失	△16
セグメント間取引消去	117
四半期連結損益計算書の営業利益	4,552

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	91,725	23,225	114,950	2,600	117,551
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,965	4,026	11,992	64	12,056
計	99,690	27,252	126,942	2,665	129,608
セグメント利益	2,197	1,133	3,330	17	3,348

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及び欧州地域の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,330
「その他」の区分の利益	17
セグメント間取引消去	139
四半期連結損益計算書の営業利益	3,488